



令和4年5月号



星野 つよし

LIBERAL & DEMOCRATIC
自由民主

星野 つよし
自由民主党神奈川県第12選挙区
(藤沢・寒川)支部 支部長
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢973
相模プラザ第3ビル1F
Tel:0466-23-6338 Fax:0466-23-6339

星野つよしプロフィール

昭和 38 年 8 月 8 日生まれ

昭和 54 年 藤沢市立長後中学校卒

昭和 57 年 神奈川県立鶴嶺高等学校卒

昭和 62 年 NY エルマイラ大学国際関係学科卒

昭和 63 年 日本大学法学部新聞学科卒

昭和 63 年 産経新聞社入社政治部記者

平成 7 年～平成 19 年 神奈川県議会議員 3 期

令和 3 年 第 49 回衆議院総選挙 4 期連続当選



ウクライナ ゼレンスキー大統領



各種 SNS は
こちらより
アクセス！



世界恒久平和を目指して！

◆2月24日にロシア軍がウクライナに軍事侵攻し、2ヶ月以上が経ちますが、未だに平和に向けた道筋が見えて来ません。

◆他国の平和軍が介入しようとしてもウクライナは、NATOの一員ではないので、NATO軍は集団的自衛権を行使することはできません。また、国連軍を派遣しようにもロシアが国連常任理事国である以上、拒否権を行使され、実現は不可能です。

◆そこで、ロシアの軍事侵攻は、国際法違反であるとの国際世論を背景に経済制裁によってロシアを包囲して行く作戦が先行しています。(ア)

◆しかし、最も厳しい経済制裁と言われている国際銀行間通信協会(SWIFT)からの除外については、ヨーロッパ諸国が賛同していません。理由は4割以上をロシアからの天然ガスに依存しているからです。ですから経済制裁も効果は半減している状況です。

◆ロシアのウクライナ侵攻作戦は、当初これ程、長期に及ぶとは予想していなかったと思われます。各国が武器や財政などの支援をウクライナに対し行っていることが、ロシアに対抗することに大いに貢献しています。最近プーチン大統領は、業を煮やしたのか核兵器の使用をちらつかせ、他国の支援がウクライナに行かないよう牽制し始めました。

◆唯一の被爆国である我が国は、簡単に核兵器使用をちらつかせ脅しに使用することに関し、断固抗議すると共に、国際世論として (裏面に続く)

衆議院議員

星野つよし

不拡散体制を強化すると共に北朝鮮をはじめ新たに核保有を目指す国も阻止しなければなりません。

◆ウクライナのゼレンスキー大統領は、3月23日に日本の国会でリモートによる演説を行い、素早い支援に対する感謝と引き続いての支援の依頼や更なるロシアに対する圧力が平和をもたらすことを訴えました。

◆これまでに日本政府は3億ドルの財政支援や防弾チョッキなどの装備品や医薬品などの提供、避難民の受け入れ等を実施して来ました。更に国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の要請により、国連平和維持活動 (PKO) の一環として、自衛隊がドバイにある倉庫から毛布をポーランドとルーマニアに空輸する支援も行っています。

◆この度のウクライナの惨事は、日本が戦争に巻き込まれた際も同じ状況になる可能性は極めて高いです。そうした状況にならないよう、日頃からの様々な備えが重要で、そのことが最も重要な政治の役割です。憲法改正もその備えの一つです。憲法に自衛隊を明記し、他国に対する牽制を強め、国を守ると共に、世界恒久平和に寄与する国にして行くことこそ、この度の事を他山の石としない教訓です。

ウクライナ人道支援街頭募金活動

◆4月16日、23日、30日の3日間、ウクライナ人道支援街頭募金を行いました。多くの皆様のご協力により、151,185円の募金が集まりました。

この募金は、自民党本部から日本赤十字社を通して、ウクライナの戦争難民の皆様の救援に活用して頂きます。

◆今回の募金では、大勢の小学生や中学生からも募金をして頂きました。その際「自分達に何か出



来ることは無いかといつも思っていました。少なくとも良いですか」と声を掛けてくれる子が、何人もいて感動しました。

◆募金をしてくださった全ての皆様に心から感謝申し上げます、ご報告と致します。

小泉進次郎県連会長来る！



令和4年度自由民主党神奈川県
第12選挙区支部大会を開催致します。

どなたでもご入場頂けます。

ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ご来場
下さい。

日時: 令和4年 **5月31日(火)**

18時開会(17時30分開場)

会場: 藤沢市民会館 大ホール

入場無料

※新型コロナウイルス感染症対策の為、
ご入場の際、名簿の御記入とマスクの着用
をお願い致します。

ゲスト: 小泉進次郎 自民党神奈川県連会長

三原じゅん子 参議院議員

浅尾慶一郎 自民党県参議院選挙区第5支部長